

平成27年度 蕨市市民参画と協働の実施状況

分野	項目	根拠条項	H26実施状況	H27実施状況	指標	指標		将来ビジョン目標値(H30)	市の考え
						H26	H27		
市民参画	審議会等による審議	第7条第1項第1号	審議会等:74(職員のみで構成する審議会等を除く) ・開催した審議会等:45 (公開:28、非公開又は一部非公開:17) ・開催した審議会等の傍聴人数合計:17人	審議会等:71(職員のみで構成する審議会等を除く) ・開催した審議会等:43 (公開:28、非公開又は一部非公開:15) ・開催した審議会等の傍聴人数合計:8人	公開した審議会等1回あたりの傍聴人数	0.25人	0.17人	—	市ホームページやケーブルテレビなどで、審議会等の開催を周知しているが、傍聴人は依然として少ない。引き続き、周知の方法を工夫するとともに、会議の開催日時についても検討していきたい。
	審議会等の公開と委員の選任	第8条	公募委員を含めるものとする審議会等:14 うち公募委員が含まれる審議会等:14	公募委員を含めるものとする審議会等:11 うち公募委員が含まれる審議会等:11	審議会等の公募委員の割合	20%	20.5%	20%	公募委員の割合は「審議会等の委員の公募に関する要綱」で規定する20%以上を維持している。今後も、新規の審議会等を立ち上げる場合や委員の任命替えを行う場合に公募枠の確保を呼びかけていく。
	パブリック・コメント	第7条第1項第2号	(1) 子ども・子育て支援新制度にかかる各種基準案【10件】 (2) 蕨市いじめ防止基本方針(素案)【3件】 (3) 蕨市自転車安全利用条例(案)【5件】 (4) 蕨市重度心身障害者医療費の助成に関する条例の一部改正(案)【2件】 (5) 第2次蕨市立病院経営改革プラン(案)【9件】 (6) 蕨市歯科口腔の健康づくり条例(案)【2件】 (7) 蕨市地域防災計画(案)【9件】 (8) 蕨市中心市街地活性化基本計画(案)【1件】 (9) 第6期蕨市高齢者福祉計画・介護保険事業計画(素案)【1件】 (10) 「コンパクトシティ蕨」将来ビジョン推進プラン(案)【14件】 (11) 第3次蕨市情報化総合推進計画(案)【意見なし】 (12) 蕨市障害者計画・第4期蕨市障害者福祉計画(案)【22件】 (13) 蕨市教育振興基本計画(案)【5件】 (14) 第3次蕨市生涯学習推進計画【7件】 (15) 蕨市子ども・子育て支援事業計画(案)【6件】 (16) 蕨市防犯計画(案)【意見なし】 (17) 避難行動要支援者支援制度全体計画(案)【23件】	(1) 蕨市新型インフルエンザ等対策行動計画(案)【1件】 (2) 蕨市個人情報保護条例の一部を改正する条例(案)【意見なし】 (3) (仮称)蕨市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)【6件】 (4) 蕨市DV防止基本計画(第2次)【10件】	パブリック・コメント1回あたりの意見数	7件	4.25件	3件	27年度は26年度に比べて、条例の制定や計画の策定件数が少なかったため、パブリック・コメントの実施件数も減っている。パブリック・コメント1回あたりの意見数についても、昨年度より少ない状況である。引き続き、パブリック・コメントの目的や実施を広く市民等に周知していくとともに、各案件の意見募集の際には、募集期間の確保や周知方法の工夫に努めていく。
	意向調査	第7条第1項第3号	(1) 蕨市長選挙及び蕨市議会議員選挙の実施方法に係るアンケート調査【回答率 45.3%】 (2) 市民意識調査【回答率 43.8%】 (3) 福祉に関するアンケート調査【回答率 52.0%】 (4) 生涯学習・生涯学習スポーツに関する市民意識調査【回答率 35.6%】	(1) 配偶者からの暴力に関する調査【回答率 34.4%】 (2) 市民意識調査【回答率 42.5%】	市民意識調査の回答率	43.8%	42.5%	45%	市民意識調査について、27年度は「公共施設等マネジメント」の設問を全7問(約3ページ)追加し、それに伴い回答対象者を例年の1,000人から2,000人に増やして調査を実施した。結果、「設問が多い」、「専門用語があり難しすぎる」等のご意見が多数あり、回答率は微減となった。28年度はいただいたご意見等を参考にしながら、設問等を検討していく。
	意見交換会	第7条第1項第4号	(1) 市内5地区で市長タウンミーティングを開催し、市長との質疑応答(意見交換)を行った【406人参加】 (2) 障害者計画等策定のために市内の障害者団体を対象に意見を聴く会を開催した【5団体・20人参加】 (3) わらびりんごサイダーの商品化に向けて、農業・商業関係者及び市民を交えて検討を行った【60人参加】	(1) 市内5地区で市長タウンミーティングを開催し、市長との質疑応答(意見交換)を行った【483人参加】	市長タウンミーティングの参加者	406人	483人	500人	・市長タウンミーティングの参加者は増加しており、市民参画の機会として、今後も多くの市民に参加を促す。 ・意見交換会の特性を周知し、効果的と思われる場合の実施を促す。
	ワークショップ	第7条第1項第5号	東口コミュニティ・ショッピング道路整備ワークショップを開催した【全5回】	開催実績なし	ワークショップの開催回数・人数	5回 39人	なし	—	27年度は開催実績がなかったため、引き続き、庁内への周知に努め、実施を促していきたい。

平成27年度 蕨市市民参画と協働の実施状況

分野	項目	根拠条項	H26実施状況	H27実施状況	指標	指標		将来ビジョン目標値(H30)	市の考え
						H26	H27		
協働	協働の環境づくり	第10条	<p>(1) 主査・係長級を対象とした協働の職員研修を実施し、職員の協働意識の向上に努めた</p> <p>(2) わらびネットワークステーションにおいて、市民活動の支援となる以下の事業を実施。</p> <p>① 市民活動に関する各種情報の収集及び提供事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動団体情報のファイル閲覧 ホームページの充実 情報紙の発行【年4回】 <p>② 市民活動に関する相談事業【相談件数35件】</p> <p>③ わらび市民活動人材ネットつながるバンク【登録45件、マッチング17件】</p> <p>④ 市民活動団体等の交流及び連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民活動ネットワークフォーラム【350人参加】 登録団体新春交流会【45人参加】 <p>⑤ NPO法人等市民活動団体及びボランティア等の育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民活動ネットワークフォーラムにて「市民活動お試し会」を開催【12団体・つながるバンク登録者7人参加】 	<p>(1) 蕨市協働推進月間(毎年8月)を定め、これにあわせて蕨市独自の協働のシンボルマーク・キャッチフレーズを公募により決定。キャッチフレーズは、「想いをカタチにともに創るまち わらび」</p> <p>(2) 主査・係長級を対象とした協働の職員研修を実施し、職員の協働意識の向上に努めた。</p> <p>(3) わらびネットワークステーションにおいて、市民活動の支援となる以下の事業を実施。</p> <p>① 市民活動に関する各種情報の収集及び提供事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動団体情報のファイル閲覧 ホームページの充実 情報紙の発行【年4回】 <p>② 市民活動に関する相談事業【65件】</p> <p>③ わらび市民活動人材ネットつながるバンク【登録25件、マッチング23件】</p> <p>④ 市民活動団体等の交流及び連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民活動ネットワークフォーラム【65人参加】 登録団体新春交流会【38人参加】 <p>⑤ NPO法人等市民活動団体及びボランティア等の育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ちよこつとセミナー開催【6講座】 	<p>わらびネットワークステーションの登録団体数</p> <p>209団体</p>	<p>222団体</p>	250団体	<p>・わらびネットワークステーションの登録団体・利用者数は増加しており、着実に協働の環境づくりは進んでいるといえる。引き続き、協働の拠点として、施設の周知と機能強化に努める。</p> <p>・協働の「シンボルマーク」と「キャッチフレーズ」を決定。(応募総数: 48点、392点)</p> <p>・8月に協働推進月間の懸垂幕を市庁舎に掲示し、協働提案事業の募集を開始。</p> <p>・8月の「協働推進月間」に併せ、わらびネットワークフォーラム2015を開催し、前年度の協働提案事業の報告会を実施。</p> <p>・協働の「シンボルマーク」</p>  <p>・協働の「キャッチフレーズ」</p> <p>想いを カタチに ともに創るまち わらび</p>	
	協働事業提案制度	第11条	<p>平成26年度(26年4月に募集)</p> <p>指定テーマ1件、自由テーマ4件、計5件の提案があり、以下4件の事業が採択となった</p> <ol style="list-style-type: none"> 団体名: 男女平等推進市民会議 事業名: デートDV啓発防止事業 ※実施は27年度(指定テーマ: 男女共同参画推進事業) 団体名: はたごっこ 事業名: 機織り体験教室(2年目) 団体名: NPO法人子育て応援クラブむくむく 事業名: 女性の多様な生き方を支援する事業 団体名: わらてつ倶楽部 事業名: 大荒田交通公園のSL整備による郷土と鉄道の関わり 	<p>平成27年度(26年8月に募集)</p> <p>自由テーマ4件の提案があり、以下3件の事業が採択となった</p> <ol style="list-style-type: none"> 団体名: NPO法人ふうせん 事業名: 楽しく子育て笑(び)ってフェスタ2015 団体名: わらてつ倶楽部 事業名: 大荒田交通公園のSL整備による郷土と鉄道の関わり地域貢献(2年目) 団体名: わらてつまつり実行委員会 事業名: 蕨と鉄道にぎわい創出PJ 	蕨市協働事業提案制度への応募件数	5件	4件	25件	<p>・依然として継続申請する団体が多いため、新規応募団体が出るように、発案・企画から実施の場面までサポートしていきたい。</p> <p>・27年度実施事業から、前年度に提案事業を募集し、年度当初から事業を実施できるようになった(下記参照)。</p> <p>【参考: 28年度実施事業】</p> <ol style="list-style-type: none"> 団体名: 蕨防災士会 事業名: わらび防災中学校 団体名: わらてつ倶楽部 事業名: 大荒田交通公園のSL整備による文化財保護と地域貢献 団体名: 蕨市男女平等推進市民会議 事業名: デートDV防止啓発事業 団体名: わらてつまつり実行委員会 事業名: 蕨と鉄道にぎわい創出PJ～鉄道を中心とした地域貢献～ 団体名: NPO法人ふうせん 事業名: 笑(び)ってフェスタ2016!
	市民への支援	第12条	<p>(1) 安全安心まちづくりポイント事業奨励費【13,333枚のくらしの商品券を地域貢献活動参加者に配布】、公園・歩道緑地帯自主管理団体助成金など、市民との協働に係る取り組みに対して、財政的な支援を行った</p> <p>(2) 蕨市ふるさとわらび応援基金条例に基づいて、ふるさと納税(ふるさと応援寄附)を受け入れ、6つの用途に対して基金を積み立てた</p>	<p>(1) 安全安心まちづくりポイント事業奨励費【13,333枚のくらしの商品券を地域貢献活動参加者に配布】、公園・歩道緑地帯自主管理団体助成金など、市民との協働に係る取り組みに対して、財政的な支援を行った</p> <p>(2) 蕨市ふるさとわらび応援基金条例に基づいて、ふるさと納税(ふるさと応援寄附)を受け入れ、6つの用途に対して基金を積み立てた</p>	ふるさとわらび応援基金の寄附件数	15件	11件	—	<p>・市民との協働の取り組みに係る財政的な支援については、対象事業の効果を見定めながら、今後も必要な支援を継続する。</p> <p>・ふるさと納税については、返礼品を導入するため現在検討中(28年10月から実施を検討)。</p>